

平成 23 年度

事業所番号

006801

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	平成20年度以降の3か年度（年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあつては、当該年度を除く3か年度）連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業所（他の事業所の一部（区分所有部分、テナント部分等）である事業所は除く）
C	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	第一化成(株) 埼玉事業所		
所在地	埼玉県行田市富士見町1-13-1		
直近3年のエネルギー 原油換算使用量(kℓ)	20年度	21年度	22年度
	3,282	2,966	3,905
産業分類名（中分類）	プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
分類番号（中分類）	18		
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 敷地面積、延べ床面積等)	ポリウレタン樹脂を原料とする合成皮革の製造・販売 主な商品：家具・衣料・手袋用合皮 従業員数：81人(パート3名含む) 敷地面積：8658㎡ 延床面積：3991㎡		

(3) 地球温暖化対策推進者（事業所に推進者がいる場合）

所属部署	電話番号
製造管理課	048-553-1292(代)

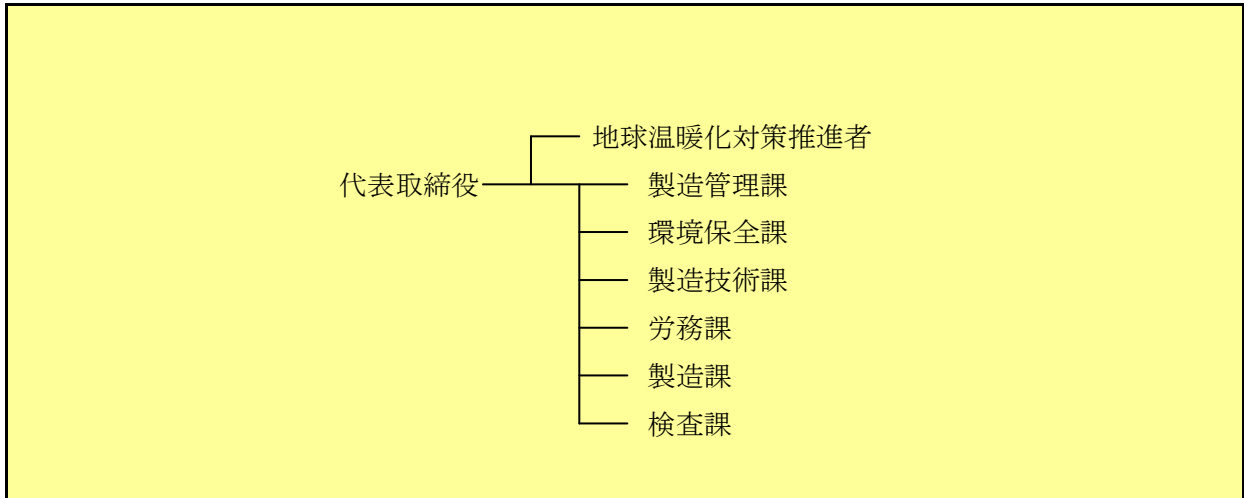
2 事業所の地球温暖化対策推進における基本方針（事業所で定めている場合）

当事業所は「地球環境」を常に考え、出来る事から全力を尽くし、また一人一人が地球環境を見つめ、身近な所から環境を考える事に基づいて、以下の環境方針を定めます。

◎方針

- ・地球温暖化の防止
- ・資源の有効活用
- ・廃棄物の排出抑制・リサイクル

3 事業所の地球温暖化対策における推進体制（事業所で定めている場合）



4 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

削減計画期間		23	年度	～	26	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	(中期目標) 平成17～19年度の排出量の平均値 (7091t-CO ₂)を基準として、平成26年度末まで6%(425.46t-CO ₂)削減を維持し、また原単位当たりの排出量の平成14～19年度平均値 (3.3882t-CO ₂ /km)を平成26年度末までに6%(0.2033t-CO ₂ /km)削減する。				
	その他のガス					
エネルギー起源CO ₂ の目標概要	基準排出量	7,091	t-CO ₂ /年			
	排出可能上限量 (計画期間合計)	26,664	t-CO ₂			

5 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

				計画期間前		計画期間			
				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂		目標		6,842	6,665	6,665	6,665	6,665	6,665
		実績	5,501	7,251					
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂	目標							
		実績							
	メタン	目標							
		実績							
	一酸化二窒素	目標							
		実績							
	ハイドロフルオロカーボン	目標							
		実績							
	パーフルオロカーボン	目標							
		実績							
	六フッ化硫黄	目標							
		実績							
温室効果ガスの合計		目標		6,842	6,665	6,665	6,665	6,665	6,665
		実績	5,501	7,251					

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況 (エネルギー起源CO₂)

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

				計画期間前		計画期間			
				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位		目標		3.4000	3.2600	3.2300	3.2000	3.1849	
		実績	4.3407	3.4872					
活動規模の指標	<input checked="" type="radio"/> 生産量	単位 km	1267.227	2079.226					
	<input type="radio"/> 出荷額	単位							
	<input type="radio"/> 従業員数	単位							
	<input type="radio"/> 床面積	単位							
	<input type="radio"/> ()	単位							

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	省エネルギー対策チーム発足	H22年6月～	
2	320100	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_燃料の燃焼の合理化に関する措置	ボイラーの使用燃料変更	H13年8月～	A重油炊ボイラー→ガス焚ボイラー
3	320100	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_燃料の燃焼の合理化に関する措置	蒸気配管改修	H23年8月 実施予定	直列からヘッダーにて単独配管
4	130200	空調設備・換気設備	13_空調設備の効率管理	エアコン設定温度を冷房:28℃・暖房:20℃に設定	H21年6月～	
5	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	事務棟内の蛍光灯の本数減と一部LED化	H23年6月～	
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

別紙4号 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

事業所C

(※希望者のみ記載)

第一化成(株) 埼玉事業所

自由記述欄

県が定める係数以外の電気の排出係数を用いた場合のエネルギー起源CO2排出量 (22年度)

排出係数 (t-CO2/千kWh)	係数の根拠	エネルギー起源CO2 排出量(t-CO2)